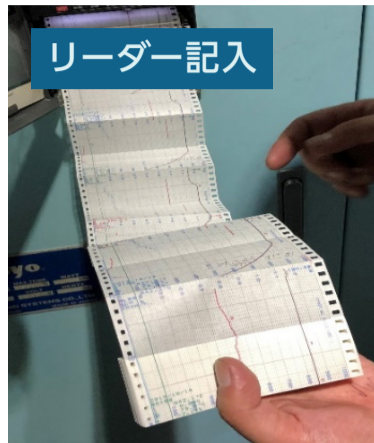
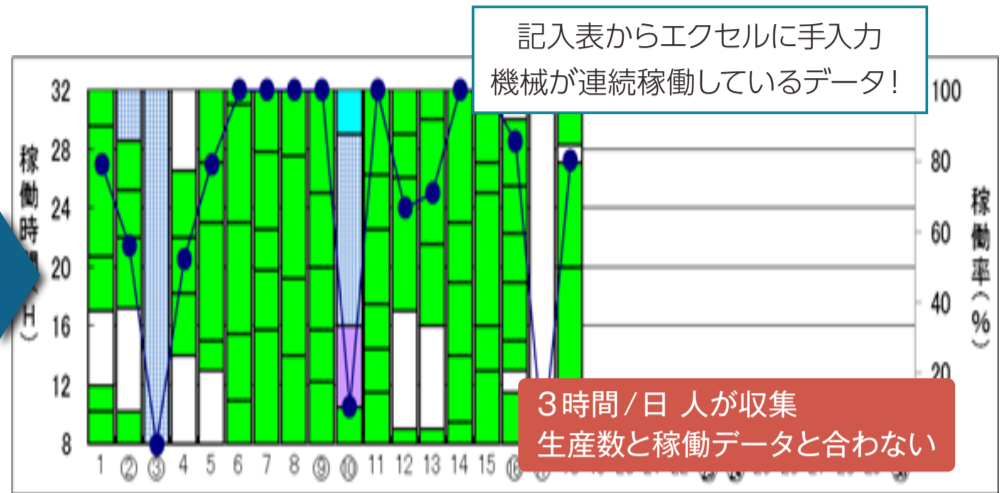


困りごと

- 熱処理炉の稼働を上げたいが、調査するのに時間がかかる。
- 人が稼働・非稼働を判断するので実際の現場と一致しない。



'18年 6月度		7	
記号		記号	時間
1	稼働	5	2.25
2	計画	1	2.75
3	故障	1	2
4	炉空	1	7.25
5	シーズニング	1	6.75
6	バーンアウト	1	3
7	立上げ		
8	節電		



IoT 導入

SignalHop を導入し、稼働時間を自動収集

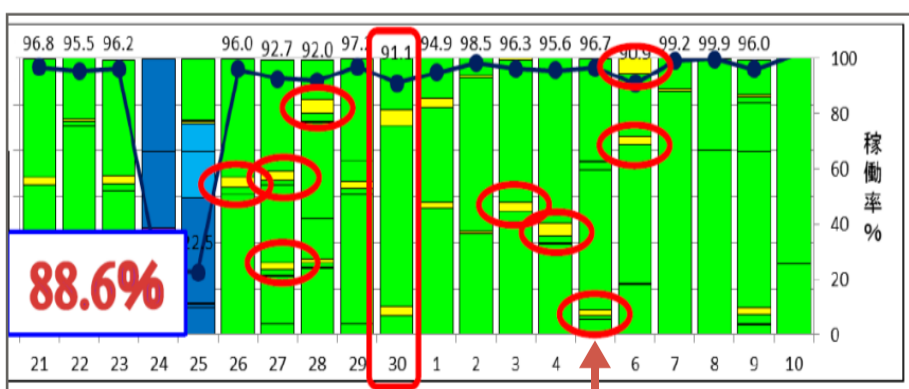


IoT 導入後

呼出し機能追加

稼働データの自動収集
正確な稼働時間の把握

稼働完了を自動通知
(呼出音、バイブレーション)



効果

設備稼働率 **92.6%** (4%UP)

稼働データ入力工数 **3時間** → 収集 **0**

